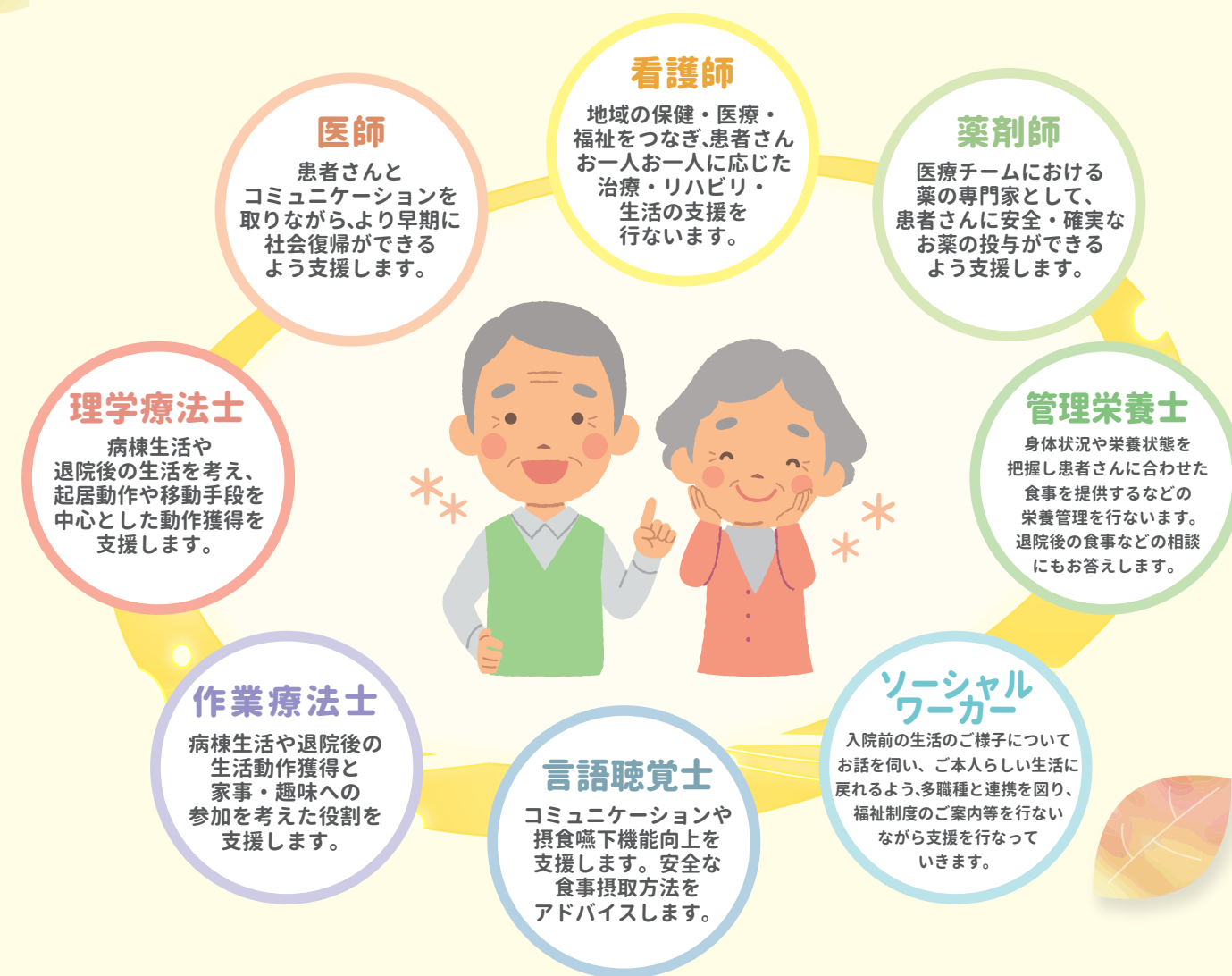
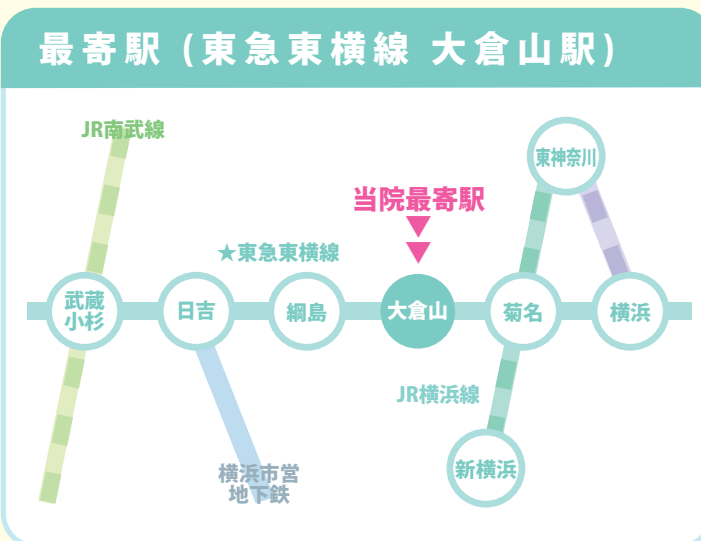


入院生活を支えるチーム医療



当院へお越しの際



交通アクセス

■ 東横東横線 「大倉山駅」より徒歩7分

■ 横浜市営バス
59系統(新綱島～横浜西口) } 「大倉山」下車
13系統(鶴見駅前～新横浜駅前) }

病院概要

開設	平成22年1月1日
理事長	山本 登
院長	坂口 淳
病床数	114床(地域包括ケア病棟65床・ 障害者病棟 49床)



医療法人三星会
大倉山記念病院

〒222-0001 横浜市港北区樽町1-1-23
TEL: 045-531-2546 FAX: 045-531-2540
東横東横線大倉山駅 徒歩7分 HP: <https://omh.or.jp/>



2025.04.07



医療法人三星会

大倉山記念病院

病院案内



Since 2010



Guidebook For
Patients
Ookayama Memorial Hospital

病院理念

安心と信頼

すべての患者さまに安心していただける医療を提供し、ご家族や地域の方々から信頼していただける病院を目指します。また職員が互いに信頼し合い、安心して働くことができる職場環境を維持します。

ごあいさつ



院長 坂口 淳

高齢化社会の進行にともない、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域での包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築が必要となっています。その中心的な役割を果たすように、それぞれの地域で地域包括ケア病棟の整備が進んでいますが、当院ではいち早く48床の地域包括ケア病棟を開設し、地域の急性期病院やクリニックのみならず、介護施設や地域包括支援センターとの連携強化に努めてまいりました。入院治療が必要な患者さんが直ぐに入院でき、満足のゆく状態で元の生活に戻れるように、医師、看護師のみならず、リハビリスタッフ、薬剤師、栄養士、ソーシャルワーカーがチームを組み、適切な治療と退院支援を行なっております。

かかりつけ医的な地域密着型の病院として、大病院にない患者さんとの心のふれあいを大切に、職員一同が『信頼され愛される病院』を目指し努力してゆきます。

外来紹介

診療科 内科（一般・神経・循環器・消化器・内分泌）／脳神経外科／整形外科／リハビリテーション科／眼科／皮膚科

予約専用番号 045-531-2547
【予約受付時間】 月～金曜 8:30～17:30 土曜 8:30～12:30

診療受付時間 【午前】 8:30～11:30 【午後】 13:00～16:00

休診日 日曜日・祝日・年末年始

※各科の診療日は当院ホームページより診療担当表をご確認下さい



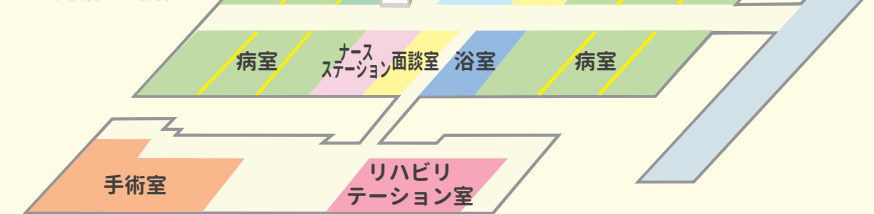
フロアガイド

4F(49床)
障害者病棟



※売店は
B1Fに
ございます

3F(48床)
地域包括ケア病棟



2F



▲外来

▼地域包括ケア病棟
(17床)



▲入口

主要設備

MRI／CT／単純X線撮影装置／透視撮影装置／骨密度測定装置／内視鏡／エコー（心、腹部、頸部）／脳波計／透析装置 など



理学療法室



作業療法室



透析室



手術室



内視鏡室



MRI室



CT室



言語聴覚室

病棟紹介

＊地域包括ケア病棟

2階・・・17床（個室4床・特別室1床）
3階・・・48床



病状が安定した患者さんや在宅で療養されている方の緊急時の受け入れを行ない、在宅や生活への復帰を支援する病棟です。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士によるリハビリを365日積極的に実施しています。多職種が連携協働し、患者さんや家族の意思を尊重し寄り添う看護を目指しています。

＊4階 障害者病棟（49床）



主に重度の肢体不自由、重度意識障害、人工呼吸器の方に入院していただく病棟です。8台の透析機器（on-line HDF）を有し、入院透析を受けられる方（※最大32名）の受入が可能です。ニーズを察知し、温かい心と確かな技術でケアを行なうことを心がけています。また白内障手術等の短期入院の方にもご利用いただきます。入院や環境変化による不安が軽減できるよう努めております。